

20 塙保己一画像（模写）

呂一九〇。一幅。縦九一・四cm、横四〇・七cm。  
紙本着色。

塙保己一（一七四六〜一八二二）は、武蔵国出身の国学者。七歳の時に失明。江戸で賀茂真淵らに学び、和漢の学に通じた。寛政五（一七九三）年、幕府に和学講談所の設立を許され、

古典研究、史料収集・編纂を行った。日本の典籍を集成した『群書類従』五三〇巻を刊行した。

また、編年史料集である塙史料を編纂した。肖像画は、一周忌に長女が江戸幕府の御用絵師住吉広定（一七九三〜一八六三）に依頼して制作。史料編纂所本は塙家所蔵の画像の模写。



20 塙保己一（模写）